

編 集 後 記

近頃 同僚や友人ノ逝去ニ会ウ事ガ多イ ソレニツレテ 生死ノ問題ニ就テ 切実ニ考エサセラレルノハ当然デアルガ 葬式ニ就テモ 色々ト考エサセラレル。先ズ 私自身ノ葬式ヲ ドノヨウニスルカガ問題デアル。私ハ解剖ヲ受ケヨウト思ツテイル。家系ノ宗派ハ神道デアルガ ソレニ就テ特ニ信仰心ヲ持ツテイルワケデハナイカラ 葬式ノ形式ニハ捉ワレナイ 葬式ヲ行ツテ 大勢ノ人達ニ ワザワザ集ツテ貰ウノハ 私トシテハ 氣ノ毒ニ思ウ。私ノ黒梓ノ写真ヲ掛ケ 生前ニハ面識モナカツタ神官ノ弔詞ヲ受ケテ 会葬者ニ拝ンデ貰ウノモ氣ガ進マヌ。死亡広告ハ出スカラ ソノ際ニ 心ノ中デ私ヲ悼ンデ貰エバ ソレデ満足デアル。コノヨウニ考エテ来ルト 結局 私自身ノ葬式ハ行ワナイ事ニナル。親戚ヤ近隣ノ手前カラノ葬式 或ハ身分ノ關係カラ教室葬等ト云ウ事モ 当然問題ニナルデアロウ。又 形式ハ単ニ形式ニトドラズニ ソノ中ニ精神的ナモノモ含マレテイルト云ウ事ヲ知ラヌデモナイ 關係者ガ一堂ニ会シテ故人ヲ偲ブ事ニ 全ク意味ガナイトモ思ワヌ。然シ 私ノ場合ニハ葬儀ト云ウ形式ハ止メタイト思ウ 若シモ 弔詞ノ中デ 少シデモ貰メラレデモシタラ 全ク恥シイ事デモアル。解剖シタ屍体ハ焼却セネバナラス。ソノ灰ノ一部ハ遺族ガ持ち帰ラネバナヌデアロウ。ソノ灰ヲ ドウ処置スルカ、普通ナラバ墓ヲ作ツテ埋メルノデアルガ 私トシテハ 墓ニ對シテモ アマリ関心ガナイ。墓ノ前ニ立テバ 故人ヲ回想スルト云ウ点カラ意味ノナイ事ハナイ 然シ墓石等ト云ウモノハ イツ ドウナルカ。百年モ経テバ 殆ドスベテ 無縁ノ石塊トナルデアロウ。從ツテ 少クトモ私自身ハ 必ズシモ墓石ヲ必要トシナイ 私ノ郷里ハ田舎デアリ 現在 墓地ノ世話ヲシテ貰ツテイル親戚ノ人達モ 段々ニ少クナツテイルノデアリ コレモ イツマデモ続クワケデモナイ。田舎カラ離レテ住ム私ノ遺族モ 到底 世話ヲ為シ得ナイデアロウ。ソレデ 一步ヲ譲ツテ 墓石ダケデモ作ルトスルナラバ 京都ノ近クデ 小サナ 標シバカリノモノヲ作ツテモヨイ。然シ コレトモ 所詮ハ 無縁ノ石塊ニ化スルデアロウ。コナナ事ヲ遺書トシテ書キトメテ置クツモリデアルガ マダ出来テイナイ。以上 記シタ事ハ 葬式ノ形式ニ関スル限リノ事デアリ 又 全ク私ノ勝手デアツテ 他ノ人ニ当テハメル氣持ハ全クナイ (昭和37年3月)

購 読 要 項

1. 発行は毎月(年12回)とする。年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料 料金 1,200 円を前納する。1冊料金 120 円。払込みは振替口座番号 京都4772番, 泌尿器科紀要編集部, 或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ), 住所(雑誌郵送先), 勤務先, 職地位, 自宅開業の別, 送金方法等を御記入の上編集部宛。

投 稿 内 規

1. 原稿の種類は綜説, 原著, 臨床報告, その他, 寄稿者は年間購読者に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き, 当用漢字, 平仮名, 新仮名使いを用い, 片仮名には括弧を要しない。400 字詰原稿用紙を用いること。附表, 附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名: 誌名, 巻数: 頁数, 年次。
例. 中野: 泌尿紀要, 1: 110, 昭30. Lazarus, J. A.: J. Urol., 45: 527, 1941.
5. 300 語以内の欧文抄録を記し, 之には欧文の標題, 所属機関名, ローマ字著者名を付け, なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳します。抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受く。
6. 掲載料は4頁迄毎頁 600円, それ以上の頁, フート頁, 図表, 写真は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈, それ以上は実費を徴収する。この場合には予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし, 再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部。